

ASNET インド・スタディツアー（2016年12月）募集要項

1. 主題

インドの多様な宗教実践と共存に関するフィールドワーク

2. 担当教員

後藤絵美（日本・アジアに関する教育研究ネットワーク 特任准教授）

森本一夫（東洋文化研究所 准教授）

宮本隆史（東京大学文書館 特任助教）

3. 日程

2016年12月10日（土）～12月18日（日）

4. 場所

インド・ラクナウ市内（デリー空港に到着後、国内線にてラクナウ空港へ移動。その後、バス等でラクナウ市内へ移動）

5. 受入人数

10名程度

6. 内容

- ・南アジアの歴史あるシーア派重要都市に行き、預言者生誕祭の時期におけるムスリムの慣行を観察し、イスラームの実践についての理解と考察を深める。
- ・チシュティ教団（スンナ派系、他宗派に宥和的なスーフィズムの教団のひとつ）の聖者廟を訪れ、そこにおける宗教実践を調査する。
- ・ムスリムのネットワーク（シーア派およびスンナ派）の過去と現在について考察する。
- ・研究者がフィールドとどのように付き合い続けるかを随行教員の姿を通して考える。

12月10日（土） 成田発

12月11日（日） ラクナウ市内着

12月12日（月） スンナ派関連施設訪問

12月13日（火） 預言者生誕祭（スンナ派）

12月14日（水） 市内文化財見学

12月15日（木） シーア派関連施設訪問

12月16日（金） 預言者生誕祭（シーア派）

12月17日（土） ラクナウ市内発

12月18日（日） 成田着

7. 費用（1人11万円程度）

渡航費：国内交通費、海外及びインド国内往復航空券 70,000～80,000円

宿泊費：ゲストハウス宿泊 1000円程度／日

ビザ代：2,300円 ※HISが代行した場合は12,000円前後

その他：海外旅行保険料

8. 応募方法

スタディツアー参加応募申請書（別紙、以下よりダウンロードのこと）を asnet@asnet.u-tokyo.ac.jp にメールへの添付にて提出のこと。

提出締め切り：10月12日（水）

スタディツアー参加応募申請書

http://www.asnet.u-tokyo.ac.jp/files/img/ASNET_StudyTour_Application_JPN.docx

9. その他

10月～11月中旬に事前説明会を開催する予定です。

10. 旅費について

日本・アジアに関する教育研究ネットワーク（ASNET）主催のスタディツアー参加者で、次の条件を満たす場合、予算の範囲内で旅費の一部を ASNET が支給する場合があります。

- (1) 『日本・アジア学』教育プログラムの修了証獲得を目指している者。
同プログラムについては下記のウェブページを参照のこと。
<http://www.asnet.u-tokyo.ac.jp/node/7368>
- (2) スタディツアー参加応募申請書の選考でとくに成績優秀と認められた者。
- (3) 他の研究奨励費の支給を受けていない者。

11. 問い合わせ先

東京大学

日本・アジアに関する教育研究ネットワーク（ASNET 機構）事務局

asnet@asnet.u-tokyo.ac.jp